

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年4月3日

【会社名】 株式会社 学究社

【英訳名】 GAKKYUSHA CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役兼代表執行役社長 河 端 真 一

【本店の所在の場所】 東京都国立市東一丁目4番地

(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】 (03)5339 - 1211(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役兼執行役副社長 池 田 清 一

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿二丁目7番1号
小田急第一生命ビル22階

【電話番号】 (03)5339 - 1211(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役兼執行役副社長 池 田 清 一

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、平成24年1月20日開催の臨時取締役会において、松岡 満喜子 氏が運営する教育事業（新宿セミナー及び新宿美術学院）に関する名称及び営業権を譲り受けることを決議し、同日付で営業譲受けに関する基本合意書を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の規定に基づき、平成24年1月26日付で臨時報告書を提出しております。

このたび、当社は、平成24年3月30日の臨時取締役会において、松岡 満喜子 氏と営業譲受け契約を締結することを決議し、同氏と営業譲受け契約を締結いたしましたので、先に提出した臨時報告書の内容を補充するため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正内容】

訂正箇所は____を付して表示しております。

（訂正前）

(2) 当該営業の譲受けの目的

新宿セミナーは創立昭和41年、聖路加看護大学、東京慈恵会医科大学、東京女子医科大学など医療系大学の看護学部で定員の過半数を占める合格実績を有する看護医療系入試専門予備校です。また、新宿美術学院は創立昭和45年、昨年度は東京藝術大学に全国一位の57名、武蔵野美術大学に251名、多摩美術大学に285名の合格者を輩出した美術系大学受験の名門予備校です。2校とも松岡 満喜子 氏の個人経営の予備校です。

従来より当社では「もうひとつの決算書」として合格実績シェアを重視し、経営する進学塾enaにおいても多くの難関校で過半数を超える合格実績をいただいております。新宿セミナー及び新宿美術学院においても抜群の合格実績があり、シナジー効果が発揮できるものと考えております。また、enaの卒業生は直接当該2校の潜在的な顧客でもあります。さらに、新宿という立地はその後背地がena 100校が位置する地域でもありますので、チラシ等の宣伝手段におけるシナジー効果があります。このような考えから、営業譲受けにより当社グループの企業価値向上に繋がると判断し、今回の基本合意に至りました。

(3) 当該営業の譲受けの契約内容

譲受け事業の内容

松岡 満喜子 氏が運営する教育事業（新宿セミナー及び新宿美術学院）に関する名称及び営業権

譲受け事業の経営成績

新宿セミナー

(単位：千円)

	平成20年12月期	平成21年12月期	平成22年12月期
売上高	743,154	694,187	793,355

新宿美術学院

(単位：千円)

	平成20年12月期	平成21年12月期	平成22年12月期
売上高	627,919	578,394	512,451

譲受け資産、負債の項目及び金額

当事者間で協議の上、最終的に決定する予定であり、現時点では未確定です。

譲受け価額及び決済方法

譲受け価額 当事者間の取り決めにより非公表とさせていただきます。

決済方法 当事者間で協議の上、最終的に決定する予定であり、現時点では未確定です。

日程

臨時取締役会	平成24年1月20日
基本合意書締結	平成24年1月20日
臨時取締役会	平成24年2月末日(予定)
営業譲受け契約締結	平成24年2月末日(予定)
譲受け期日	平成24年3月1日(予定)

(訂正後)

(2) 当該営業の譲受けの目的

新宿セミナーは創立昭和41年、聖路加看護大学、東京慈恵会医科大学、東京女子医科大学など医療系大学の看護学部で定員の過半数を占める合格実績を有する看護医療系入試専門予備校です。また、新宿美術学院は創立昭和45年、昨年度は東京藝術大学に全国一位の57名、武蔵野美術大学に251名、多摩美術大学に285名の合格者を輩出した美術系大学受験の名門予備校です。2校とも松岡 満喜子 氏の個人経営の予備校です。

従来より当社では「もうひとつの決算書」として合格実績シェアを重視し、経営する進学塾enaにおいても多くの難関校で過半数を超える合格実績をいただけてきました。新宿セミナー及び新宿美術学院においても抜群の合格実績があり、シナジー効果が発揮できるものと考えております。また、enaの卒業生は直接当該2校の潜在的な顧客でもあります。さらに、新宿という立地はその後背地がena 100校が位置する地域でもありますので、チラシ等の宣伝手段におけるシナジー効果があります。このような考えから、営業譲受けにより当社グループの企業価値向上に繋がると判断いたしました。

(3) 当該営業の譲受けの契約内容

譲受け事業の内容

松岡 満喜子 氏が運営する教育事業（新宿セミナー及び新宿美術学院）に関する名称及び営業権並びに営業上の有形固定資産及び無形固定資産

譲受け事業の経営成績

新宿セミナー

（単位：千円）

	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
売上高	694,187	793,355	769,673

新宿美術学院

（単位：千円）

	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
売上高	578,394	512,451	496,414

（注1）上記の売上高は、未監査の財務数値です。

（注2）松岡 満喜子 氏が運営する事業部門の一部を譲り受けるものであり、営業費用等の正確な切り分けは困難であるため、売上高のみ記載しております。

譲受け資産、負債の項目及び金額

譲受け資産は、営業上必要な有形固定資産及び無形固定資産であり、直近貸借対照表上の金額で引き継がれ、負債は承継いたしません。また、譲受け資産の金額は現在精査中であり、明らかになり次第お知らせいたします。

譲受け価額及び決済方法

譲受け価額 当事者間の取り決めにより非公表とさせていただきます。

決済方法 現金決済

日程

臨時取締役会	平成24年 1月20日
基本合意書締結	平成24年 1月20日
臨時取締役会	平成24年 3月30日
営業譲受け契約締結	平成24年 4月 1日
譲受け期日	平成24年 4月 2日

以上